

令和 7 年

神奈川県水道ビジョンの取組の進捗状況

令和 8 年 1 月

神奈川県健康医療局生活衛生部生活衛生課

「神奈川県水道ビジョン」取組の進捗状況（令和7年12月時点）

神奈川県水道ビジョンは、国の新水道ビジョン（平成25年3月）を踏まえ、県内全域において質の高い水道水を持続的に供給するため、将来の目標設定と取組の方向性等を示すものとして、平成28年3月に策定した計画です。令和6年3月に神奈川県水道広域化推進プランの内容を反映させるなど、水道の基盤強化に関する内容の充実を図るため、県水道ビジョンを改定しました。

県水道ビジョンでは、「持続可能な水道」「安全な水の供給」「強靱な水道」の3つの視点ごとに目標と取組の方向性を示しています。令和7年12月時点における取組の進捗状況等は次のとおりです。

【各表の圏域を構成する水道事業】

圏域	圏域を構成する水道事業	事業数
県東部	県企業庁（箱根地区水道事業は除く）、横浜市、川崎市、横須賀市、三浦市、企業団	6
県央部	県企業庁（箱根地区水道事業は除く）、秦野市、座間市、愛川町	4
県西部	小田原市、南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町（吉浜事業）、湯河原町（湯河原事業）、県企業庁（箱根地区水道事業）	12
県全域	県全域として事業数を示す際には、県東部と県央部の構成となっている県企業庁を重複計上しないようにしており、圏域ごとの事業数の合計(22)と県全域として示す事業数(21)は一致しない。	21

簡易水道事業は指標の対象に含めていません。（2 安全な水の供給（1）水質管理体制
イ 水源汚染リスク対策の強化 指標「クリプトスポリジウム等対策済施設数」を除く。）

1 持続可能な水道

（1）資産管理

ア アセットマネジメントの実施・精度向上・活用

指標	圏域名	昨年度 報告時 (R5年度)	現状値 (R6年度)	目標値 (R17年度)	進捗 状況	目標値 達成 状況
アセットマネジメント（タイプ3C以上）実施水道事業数※1	県東部	6 / 6	6 / 6	6 / 6	全 水 道 事 業	○
	県央部	3 / 4	3 / 4	4 / 4		×
	県西部	11 / 12	11 / 12	12 / 12		×
収支の見通しを公表している水道事業数※1	県東部	5 / 6	5 / 6	6 / 6	全 水 道 事 業	×
	県央部	4 / 4	4 / 4	4 / 4		○
	県西部	9 / 12	10 / 12	12 / 12		×

指標	圏域名	昨年度 報告時 (R5年度)	現状値 (R6年度)	目標値 (R17年度)		進捗 状況	目標値 達成 状況
アセットマネジメントの基本計画等に反映した水道事業数 ※2	県東部	6 / 6	6 / 6	6 / 6	全 水 道 事 業	→	○
	県央部	4 / 4	4 / 4	4 / 4		→	○
	県西部	8 / 12	8 / 12	12 / 12		→	×

県企業庁が圏域を重複しているため、圏域ごとの合計と県全域は一致しない。

※1 出典：国土交通省 水道事業運営状況調査（令和6年度）

※2 県生活衛生課調査（令和7年度）

イ 水道施設台帳の整備と管路平面図の電子化

指標	圏域名	昨年度 報告時 (R5年度)	現状値 (R6年度)	目標値 (R17年度)		進捗 状況	目標値 達成 状況
管路平面図を電子化している水道事業数	県東部	6 / 6	6 / 6	6 / 6	全 水 道 事 業	→	○
	県央部	4 / 4	4 / 4	4 / 4		→	○
	県西部	11 / 12	12 / 12	12 / 12		↗	○

※出典：県生活衛生課調査（令和7年度）

ウ 水道施設の点検を含む維持・修繕

指標	圏域名	昨年度 報告時 (R5年度)	現状値 (R6年度)	目標値 (R17年度)		進捗 状況	目標値 達成 状況
コンクリート構造物の点検実施水道事業数	県東部	5 / 6	6 / 6	6 / 6	全 水 道 事 業	↗	○
	県央部	4 / 4	4 / 4	4 / 4		→	○
	県西部	11 / 12	11 / 12	12 / 12		→	×

指標	圏域名	昨年度 報告時 (R5年度)	現状値 (R6年度)	目標値 (R17年度)		進捗 状況	目標値 達成 状況
道路、河川、 鉄道等を架空 横断する管路 等の点検実施 水道事業数 ※水道法施行 規則に規定さ れるもの	県東部	5 / 6	6 / 6	6 / 6	全 水 道 事 業	↗	○
	県中部	4 / 4	4 / 4	4 / 4		→	○
	県西部	7 / 12	7 / 12	12 / 12		→	×

※出典：国土交通省 水道事業運営状況調査（令和6年度）

（2）事業運営

ア 健全な収支の維持

指標	圏域名	昨年度 報告時 (R 4 年度)	現状値 (R 5 年度)	目標値 (R17年度)		進捗 状況	目標値 達成 状況
経常収支比率 100%以上の水 道事業者数	県東部	5 / 6	5 / 6	6 / 6	全 水 道 事 業	→	×
	県中部	4 / 4	4 / 4	4 / 4		→	○
	県西部	9 / 10	8 / 10	12 / 12		↓	×
総収支比率 100%以上の 水道事業者数	県東部	6 / 6	6 / 6	経常収支比 率を補完す る指標とし て状況把握			
	県中部	4 / 4	4 / 4				
	県西部	9 / 10	8 / 10				

※出典：公益社団法人 日本水道協会 水道統計（令和5年度）

（3）技術力

ア 職員教育の充実

指標	昨年度 報告時 (R5年度)	現状値 (R6年度)	目標値 (R17年度)	進捗 状況	目標値 達成 状況
県による 研修実施回数・研修仲介数	3回	4回	2回以上 ／年		○

(4) 広域連携

ア 水道事業者間の連携の推進

指標	昨年度 報告時 (R 5 年度)	現状値 (R 6 年度)	目標値 (R17年度)	進捗 状況	目標値 達成 状況
神奈川県水道事業広域連携 調整会議等の開催回数	6 回	3 回	2 回 以 上 ／ 年		○

(4) 環境への配慮・脱炭素

ア 省エネルギー対策等の推進

指標	圏域名	昨年度 報告時 (R 4 年度)	現状値 (R 5 年度)	目標値 (R17年度)	進捗 状況	目標値 達成 状況
配水量 1 m ³ 当たり電力 消費量の状 況※ 1	県東部	0. 28kWh/m ³	0. 29kWh/m ³	減少 (実施状況 の把握)	↓	
	県中部	0. 29kWh/m ³	0. 29kWh/m ³		→	
	県西部	0. 52kWh/m ³	0. 52kWh/m ³		→	
再生可能エ ネルギー利 用率の状況 ※ 1	県東部	1. 59%	1. 37%	上昇 (実施状況 の把握)	↓	
	県中部	0. 66%	0. 60%		↓	
	県西部	0. 33%	0. 30%		↓	
指標	圏域名	昨年度 報告時 (R 3 年度)	現状値 (R 4 年度)	目標値	進捗 状況	目標値 達成 状況
配水量 1 m ³ 当たり二酸 化炭素排出 量※ 2	県全域	212g・CO ₂ / m ³	183g・CO ₂ / m ³	減少 (実施状況 の把握)	↑	

※ 1 出典：公益社団法人 日本水道協会 水道統計(令和 5 年度)

※ 2 出典：公益社団法人 日本水道協会 水道統計(令和 4 年度)

2 安全な水の供給

(1) 水質管理体制

ア 水安全計画等の策定の推進

指標	圏域名	昨年度 報告時 (R5年度)	現状値 (R6年度)	目標値 (R17年度)		進捗 状況	目標値 達成 状況
水安全計画策 定水道事業数	県東部	6 / 6	6 / 6	6 / 6	全 水 道 事 業	→	○
	県中部	3 / 4	3 / 4	4 / 4		→	×
	県西部	4 / 12	5 / 12	12 / 12		↗	×

※出典：国土交通省 水道水質関連調査(令和6年度)

イ 水源汚染リスク対策の強化

指標	圏域名	昨年度 報告時 (R5年度)	現状値 (R6年度)	目標値 (R17年度) () はビジョン 策定時の施設数		進捗 状況	目標値 達成 状況
クリプトスポ リジウム等 対策済施設数	県東部	19 / 19	19 / 19	全施設 (21 / 21)	全 水 道 事 業	→	○
	県中部	16 / 23	16 / 23	全施設 (23 / 23)		→	×
	県西部	17 / 33	17 / 32	全施設 (33 / 33)		→	×

※出典：国土交通省 水道水質関連調査(令和6年度)

※該当施設が廃止されたため、昨年度より施設数が減っています。

ウ 鉛製給水管の解消に向けた取組の推進

指標	圏域名		昨年度 報告時 (R4年度)	現状値 (R5年度)	目標値 (R17年 度)	進捗 状況	目標値 達成 状況
公道部の 鉛製給水 管設置状 況の把握	県東部	公道部と 宅地部の 把握事業 数	5 / 5	5 / 5	全水道 事業が 把握 (公道 部)	→	○
	県中部		3 / 4	3 / 4		→	×
	県西部		7 / 12	7 / 12		→	×

指標	圏域名	昨年度 報告時 (R 4 年度)		現状値 (R 5 年度)	目標値 (R17年 度)	進捗 状況	目標値 達成 状況
鉛製給水 管使用件 数及び使 用率	県東部	使用件数	104,852 件	102,485 件	減少 (実施状 況の把握)	↑	
		使用率	2.43%	2.35%			
	県中部	使用件数	49,008 件	48,030 件		↑	
		使用率	3.16%	3.07%			
	県西部	使用件数	2,185 件	2,143 件		↑	
		使用率	1.66%	1.61%			

※出典：公益社団法人 日本水道協会 水道統計(令和 5 年度)

(2) 貯水槽水道・小規模水道等の衛生管理

ア 貯水槽水道の衛生管理の推進

指標	圏域名	昨年度 報告時 (R 5 年度)	現状値 (R 6 年度)	目標値 (R17年度)	進捗 状況	目標値 達成 状況
簡易専用水道の 管理の検査実施 率	県全域	83.3%	83.4%	上昇 (実施状況 の把握)	↑	
小規模貯水槽水 道の管理の検査 実施率	県全域	69.5%	69.0%	上昇 (実施状況 の把握)	↓	

※出典：国土交通省 水道水質関連調査、県水道施設数等調査（令和 6 年度）

イ 小規模水道等の衛生管理の推進

指標	昨年度 報告時 (R 5 年度)		現状値 (R 6 年度)	目標値 (R17年度)	進捗 状況	目標値 達成 状況
小規模水道の 水質検査実施 率	県所管施設 (寒川町を除 く町村区 域)	89.5%	95.0%	上昇 (実施状況 の把握)	↑	

※出典：県水道施設数等調査（令和 6 年度）

3 強靱な水道

(1) 施設・管路の耐震化

ア 優先順位を考慮した計画的な耐震化

指標	圏域名	昨年度 報告時 (R4年度)	現状値 (R5年度)	目標値 (R17年度)	進捗 状況	目標値 達成 状況
浄水施設の 耐震化率	県東部	77.0%	77.1%	77.9%	↗	×
	県中部	58.4%	58.9%	63.6%	↗	×
	県西部	31.4%	31.1%	64.5%	↘	×
	県全域	73.3%	73.4%	75.8%	↗	×
配水池の耐 震化率	県東部	83.2%	90.2%	88.0%	↗	○
	県中部	69.2%	74.6%	66.8%	↗	○
	県西部	55.0%	54.7%	55.2%	↘	×
	県全域	80.9%	87.4%	85.4%	↗	○
基幹管路の 耐震適合率	県東部	77.7%	78.2%	87.7%	↗	×
	県中部	67.7%	68.6%	79.2%	↗	×
	県西部	41.8%	43.0%	53.2%	↗	×
	県全域	73.6%	74.2%	83.7%	↗	×

※出典：公益社団法人 日本水道協会 水道統計(令和5年度)

指標	圏域名	昨年度 報告時 (R 5 年度)	現状値 (R 6 年度)	目標値 (R17年度)	進捗 状況	目標値 達成 状況
重要給水施設配水管路の耐震化に向けた取組の実施状況	県東部	5 / 5	5 / 5	実施状況 の把握		
	県中部	3 / 4	3 / 4			
	県西部	10/12	11/12			

※出典：国土交通省 水道施設における「国土強靱化計画」に係るフォローアップ調査
(令和 7 年度)

(2) 応急給水・応急復旧体制

ア 危機管理マニュアル等の整備

指標	マニュアル	昨年度 報告時 (R 4 年度)	現状値 (R 5 年度)	目標値 (R17年 度)	進捗 状況	目標値 達成 状況
危機管理 マニュアル 策定状況	応急給水	100.0%	100.0%	実施状況 の把握		
	応急復旧	100.0%	100.0%			
	地震対策	100.0%	100.0%			
	洪水(雨天時)対策	95.0%	95.0%			
	水質事故対策	90.0%	100.0%			
	設備事故対策	70.0%	85.0%			
	管路事故対策	70.0%	90.0%			
	停電対策	75.0%	95.0%			
	テロ対策	75.0%	85.0%			
	渇水対策	55.0%	70.0%			

※出典：公益社団法人 日本水道協会 水道統計(令和 5 年度)

イ 非常用飲料水等の確保

指標	圏域名	昨年度 報告時 (R4年度)	現状値 (R5年度)	目標値 (R17年度)	進捗 状況	目標値 達成 状況
給水人口1人 当たり 貯留飲料水量	県東部	133 リットル	133 リットル	確保状況 の把握		
	県中部	129 リットル	129 リットル			
	県西部	231 リットル	231 リットル			

※出典：公益社団法人 日本水道協会 水道統計(令和5年度)

ウ 停電を想定した電力の確保

指標	圏域名	昨年度 報告時 (R4年度)	現状値 (R5年度)	目標値 (R17年度)	進捗 状況	目標値 達成 状況
燃料備蓄 日数	県東部	1.4 日	1.5 日	備蓄状況 の把握		
	県中部	1.5 日	1.5 日			
	県西部	0.6 日	0.6 日			

※出典：公益社団法人 日本水道協会 水道統計(令和5年度)

エ 広域的な応急対策の推進

指標	圏域名	昨年度 報告時 (R4年度)	現状値 (R5年度)	目標値 (R17年度)	進捗 状況	目標値 達成 状況
災害対策 訓練実施 状況	県東部	6 / 6	6 / 6	実施状況 の把握		
	県中部	4 / 4	4 / 4			
	県西部	12 / 12	12 / 12			

※出典：公益社団法人 日本水道協会 水道統計(令和5年度)